

EViews 6 学生版 インストールガイド

開発元:QUANTITATIVE MICRO SOFTWARE

販売代理店:株式会社 ライトストーン

EViews 6 学生版インストールガイド

Copyright ©1994-2007 Quantitative Micro Software, LLC

All Right Reserved

Printed in Japan

ソフトウェア本体およびマニュアルのすべての権利は Quantitative Micro Software 社に帰属します。本製品の販売は直接、最終利用者に向けてのみ行われるものとします。1976 年合衆国著作権条約で許可されている事柄を除き、製品の如何なる部分であれ、その方法を問わず、Quantitative Micro Software 社の書面による許可なく勝手にデータベースや復元可能なシステムを利用して再生産したり、流通させることはできません。

保証範囲

著者および Quantitative Micro Software 社はマニュアルや EViews プログラムにおける如何なる誤りについても責任は負いません。自己の目的に応じてプログラムを選択し、利用することはすべて利用者の責任においてなされるものとします。

商標

Windows, Windows95/98/2000/NT/Me/XP, Microsoft Excel はマイクロソフト社の商標です。PotsScript は Adobe Systems 社の商標です。X11.2 および X12-ARIMA Version 0.2.7 は合衆国国勢調査局によって開発された季節変動調整プログラムです。Tramo/Seats は Agustin Maravall および Victor Gomez, 両氏の著作物です。マニュアルに記述されている製品は各社の商標または登録商標です。

開発元

Quantitative Micro Software, LLC

4521 Campus Drive, #336

Irvine CA, 92612-2699

TEL:(949) 856-3368

FAX:(949) 856-2044

e-mail:sales@eviews.com

web:www.eviews.com

November 13, 2007

販売代理店

株式会社 ライトストーン

〒130-0026 東京都墨田区両国

4-30-8 両国 Y・A ビル

TEL:(03) 5600-7201

FAX:(03) 5600-6671

e-mail:sales@lightstone.co.jp

web:www.lightstone.co.jp

目次

第 1 章	EViews 学生版について	1
1.1	学生版の制限事項	1
第 2 章	はじめに	5
2.1	インストール	5
2.2	登録作業	7
2.3	マイナーバージョンアップ	12
2.4	EViews の基本的な操作方法	12

第 1 章

EViews 学生版について

EViews 6 はウィンドウズに対応したオブジェクト指向のプログラムです。統計と計量経済学の分析機能に加え、予測やシミュレーションを行うための便利な機能を用意しています。直感的な操作でデータの加工や処理が可能ですから、面倒なコマンドや文法を勉強する必要はありません。オブジェクトごとに利用可能なコマンドを付帯させていますから、階層的なメニューコマンドの中から目的のコマンドを探し出すような操作は必要ありません。ソフトウェアの操作方法に詳しくないので目的の分析ができない、ということはありません。

EViews 6 学生版は EViews 6 スタンダード版に若干の制限を加えたものです。ライセンス期間を限定し、データ容量と機能の制約をかけ、テクニカルサポートの範囲も一部にとどめています。それ以外の点はスタンダード版とまったく同じです。

このセクションでは EViews 6 学生版とスタンダード版の違いについて説明します。

1.1 学生版の制限事項

EViews 6 学生版は EViews 6 に若干の機能制限を加えた製品です。つまり、ライセンスの有効期間とテクニカルサポートに制限があります。また、任意の EViews 6 ファイルを開くことはできますが、保存時に制限を設定していますので、場合によっては保存できない場合もあります。2 番目として、EViews 6 学生版では分析機能の一部と、プログラミング機能が利用できません。最後に CD-ROM に収録されている PDF 形式のマニュアル (英語) もスタンダード版に比べると、かなり制限されています。以上の点を除きますと、スタンダード版とまったく同じです。

1.1.1 ライセンスとサポートの制限

学生版をインストールできる PC は 1 台だけです。もちろん、大学/大学院在学中の学生でなければ購入できません。また、学生版を複数の人が利用できる PC にインストールすることはできません。

加えて、学生版は登録時から 2 年間しか起動しません。2 年が経過したら、もはや EViews は利用できません。学生版の場合でも通常の製品と同じく製品の登録 (Registration) が必要です。インストールは普段利用する自分の PC と、バックアップを目的とするもう一台の PC に行えます。同じ PC に再インストールする場合、これは新規インストールにはなりませんのでご安心ください。

通常版の場合、ソフトウェアのインストール、登録、そして操作方法に関するテクニカルサポートを受けることができます。しかし、学生版の場合、操作方法に関するご質問は当社の EViews サポートフォーラムにて承ります。操作方法について直接、お電話や E メールでご相談いただくことはご遠慮ください。

1.1.2 除外されいる機能

EViews 6 学生版から除外されている機能を次に示します。

- プログラミング機能はサポートしていません。EViews 6 通常版にはバッチ処理を行うための強力なプログラミング機能が用意されていますが、学生版では使えません。
- X11, X12, Tramo/Seats X-11 季節調整機能はサポートしていません。季節調整として利用できるのは ratio-to-moving average と difference-from-moving average のみです。
- オブジェクトをデータベースに保存する機能はサポートしていません。データベースに既に格納されているオブジェクトを読み込むことはできます。
- データベースの自動検索機能は利用できません。
- オブジェクトをテキストや RTF にリダイレクトする機能は利用できません。オブジェクトをスプール、テーブル、グラフオブジェクトにリダイレクトすることはできます。

1.1.3 容量の制限

EViews 6 学生版の最も大きな制限事項はデータの容量に関するものです。データの容量制限にはワークファイル本体や、モデルオブジェクトの大きさを制限する「Hard Capacity」と、ワークファイルの保存時やデータのエクスポート時に制限をかける「Soft Capacity」の 2 種類があります。

Hard Capacity

EViews 学生版の 2 つの Hard Capacity は次の通りです。

- ワークファイルページは 3 ページまで。
- モデルに含むことのできる推定式は 10 本まで。

この制限を越えた操作を行うと EViews は強制終了します。

Soft Capacity Limit

EViews 学生版の 2 つの Soft Capacity は次の通りです。

- 1 シリーズ当たり 1,500 個のデータ。formulae, link, alpha シリーズオブジェクトも同様です。
- 1 ワークファイルページ当たりを含むことのできるデータ総数は 15,000 個です。
- 1 ワークファイルページ当たりを含むことのできるオブジェクト総数は 60 個です。

この制限を越えた操作を行うと EViews は警告を表示し、保存とエクスポートの機能が利用できない状態になります。同時にテーブルのコピー&ペーストも 100 行 10 列までに制限されます。新規ワークファイルの作成、ワークファイルを開く、そしてデータのインポート操作はそのまま継続して行えます。

第2章

はじめに

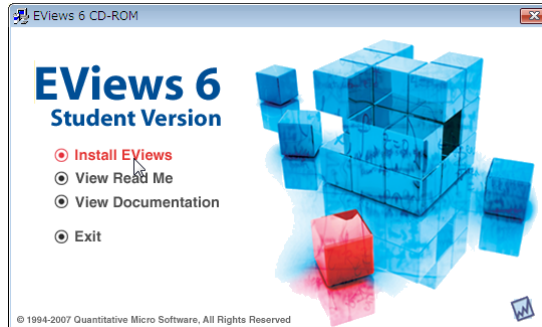
経済データの分析および予測曲線の作成ソフトウェア EViews 6 学生版をご購入いただきありがとうございます。本書ではプログラムのインストールとオンラインによる登録方法について説明します。インターネットに接続できない場合はテクニカルサポートまでご連絡ください。

2.1 インストール

デモ版の CD-ROM を手元に用意します。インストールの方法はきわめて簡単です。CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入します。CD-ROM をドライブにセットすると、自動的にインストールプログラム（インストーラ）が起動します。インストールプログラムが起動しない場合はウィンドウズのエクスプローラを使って、CD-ROM 上にある AUTORUN.EXE ファイルをダブルクリックします。

インストーラが起動すると次の EViews 6 のインストール画面を表示します。インストール作業を行うつもりがない場合は、Exit の文字をクリッククリック、またはダイアログの右上にあるウインドウを閉じるボタンをクリックします。ダイアログの右上部にある“EViews 6 CD-ROM”という文字をダブルクリックして、ダイアログを閉じることもできます。ここでインストールをすぐ始めるのではなく、できれば View Read Me の項目をクリックして目を通してください。PDF マニュアルには記載されていない、重要な情報が掲載されています。

次の図に示す Install EViews をクリックします。それから先は画面に表示される指示にしたがってインストールを行います。



最初に仕様許諾書の画面が表示されます。内容を一読し、同意ボタンをクリックすると次のダイアログへ進むことができます。EViews をインストールするディレクトリを選択します。デフォルトのディレクトリは“\Program Files\EViews6SV”です。64ビット版のウィンドウズの場合は“\Program Files(x86)\EViews6SV”になります。ディレクトリを変更する場合は Browse ボタンをクリックして新たなディレクトリを選択します。ディレクトリの設定が完了したら Next ボタンをクリックします。

次に氏名(アルファベット)とシリアル番号を入力します。CD-ROM ケースの裏側に24桁のシリアル番号を示すシールが貼り付いています。ボリュームライセンスで購入したEViewsのシリアル番号は貴サイトのシステム管理者から入手してください。氏名とシリアル番号の入力が完了したら、Next ボタンをクリックします。

次の画面ではインストールするコンポーネントを選択し、Next ボタンをクリックします。その次に、EViews を起動するためのショートカットアイコンをスタートメニューに追加する事を確認するダイアログが表れます。その画面で Next ボタンをクリックすると、いよいよインストールが開始されます。

EViews はインストールの過程でシステムに拡張子 .WF1, .PRG, .EDB を登録します。これらの拡張子が他のプログラムで登録されていたり、EViews の旧バージョンで登録されている場合は、登録情報の変更を確認するメッセージが表れます。EViews のデータアイコンをダブルクリックして EViews 6 を自動的に起動させる場合は、EViews 6 へ関連付けさせてインストールします。

最後に EViews のサンプルファイルフォルダと EViews アプリケーションのショートカットを作成するダイアログが表れます。インストールが完了したらダイアログの Finish ボタンをクリックします。スタートメニューにある EViews フォルダが表示されます。その EViews アイコンをダブルクリックするとプログラムが起動します。2回目以降、EViews を起動する場合はスタートメニューから EViews プログラムグループにある EViews 6 アイコンを選択するか、または、デスクトップにある EViews 6 アイコンをダブ

ルをクリックします。

2.2 登録作業

2.2.1 登録とは?

EViews 6 学生版を利用するためには CD-ROM ケースの裏側に貼られたシリアル番号を利用してコンピュータの登録作業を行います。製品のシリアル番号を使って登録を行うとコンピュータ固有のマシン ID がネットワーク経由で QMS 社に自動送信されます。登録の手順は極めて簡単です。

EViews の初回起動時にコンピュータを登録する画面が表れます。コンピュータの登録は出来るだけ早く済ませましょう。14 日を過ぎて登録すると、EViews が起動するたびにコンピュータを登録しなければならない面倒な事になります。もちろん、14 日以内に登録しない場合、EViews は起動しなくなります。

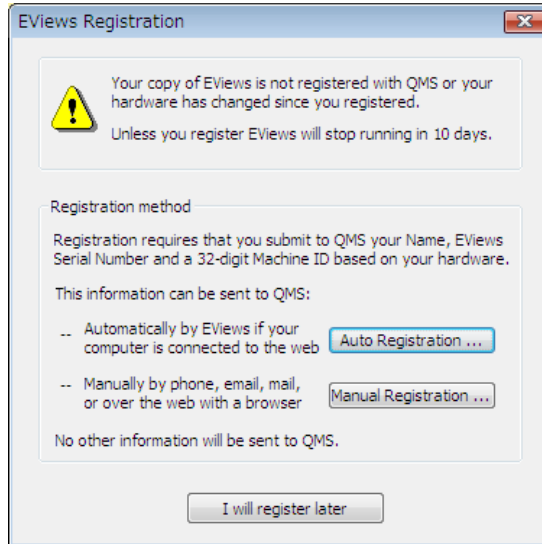
シリアル番号が“E60”ではじまる学生版の場合、ユーザは自分の PC にのみ EViews をインストールできます。しかし、バックアップを目的とする場合のみ、もう一台、他の PC にインストールできます。

登録が完了したら、初回起動時から EViews 6 を 2 年間利用できます。ハードディスクまたは PC 本体を交換する場合は、その旨、ご連絡ください。古い登録情報を削除し、登録枠を確保します。単純に同じ PC に再インストールする場合、登録枠は上書きされるだけです。

2.2.2 登録の手順

登録にはシリアル番号が必要です。作業の前に EViews の CD-ROM ケースを手元に用意しておきましょう。登録作業中にシリアル番号を入力する画面があります。

EViews アイコンをダブルクリックしてプログラムを起動します。コンピュータの登録をまだ行っていない場合、EViews がデモ版 (未登録版) として起動できる残りの日数と 3 つのオプションボタンのあるダイアログを表示します。

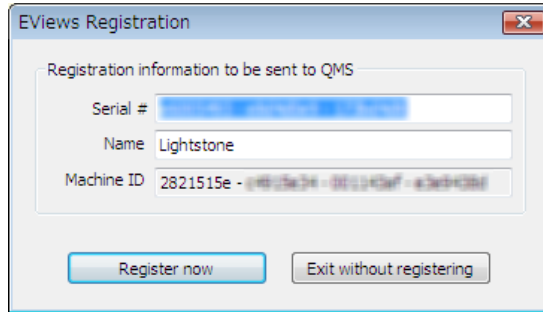


後で登録作業を行う場合は I will register later のボタンをクリックします。このボタンをクリックすると、EViews はダイアログを閉じて操作画面を表示します。この状態からは EViews を既に登録した状態と同じように利用できます。しかし、これはあくまでも一時的に利用可能な環境を提供しているに過ぎません。稼働残日数が過ぎてしまったら登録しない限り操作できない状態になります。

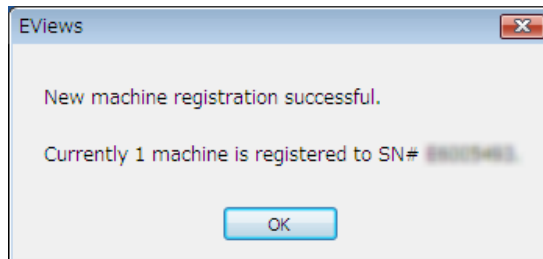
すぐに登録を行う場合は自動登録 (Auto Registration) か手動登録 (Manual Registration) を選択します。ボタンをクリックすると、登録情報を入力するダイアログが表示されます。

自動登録

コンピュータがインターネットに接続されている場合、自動登録を選択すると簡単に登録作業を行えます。実際、Auto Registration ボタンをクリックすると、すでに必要な情報が入力されたダイアログが表示されます。



自動登録のダイアログが表示されたらダイアログの Name テキストボックスの氏名と Serial# のシリアル番号を確認します。これらの情報を確認して Register now ボタンをクリックします。EViews はインターネット経由で開発元 QMS 社のサーバにアクセスし、登録ダイアログの情報をサーバに記録します。登録作業が完了すると、画面上に登録完了を示すメッセージが表示されます。



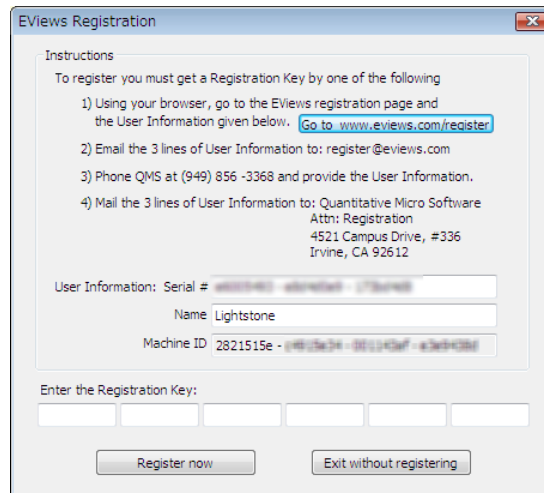
自動登録を中止する場合は Exit without registering ボタンをクリックします。最初の登録ダイアログに戻ります。

自動登録に失敗するような場合、次のような理由が考えられますのでご確認ください。第一にコンピュータがインターネットに接続できない場合、第二にファイヤーウォールが原因でコンピュータとサーバの通信が確立できない場合。そして第三に、きわめて稀なことです。QMS 社のサーバが何らかの原因で一時的にダウンしているという 3 つが原因と考えられます。

自動登録が出来ない場合、しばらく時間をおいて再度、登録作業を行ってください。その間は未登録版として利用しても、インストール後 14 日以内であれば特に問題はありません。自動登録に代わるもう一つの選択肢である手動登録の方法を次に説明します。

手動登録

自動登録ができない環境では手動登録を行います。最初に表示される登録のダイアログで Manual Registration ボタンをクリックすると次のダイアログが表示されます。



このダイアログに 24 桁のシリアル番号、氏名 (アルファベット)、登録キーを入力します。ダイアログにも表示されているように、登録キーはウェブブラウザ、Eメール、電話などの方法で取得可能です。

この中でもウェブブラウザを利用する方法が最も簡単です。次のウェブサイトを画面上に表示します。EViews のインストールされていないコンピュータからアクセスしても登録キーを取得できます。

<http://www.eviews.com/register/>

通常、2つのサーバが表示されますので、適当なサーバ名をクリックします。目的のページが表示されたら、氏名、シリアル番号、マシンIDを半角英数で入力します。マシンIDは最初の登録ダイアログに灰色の背景で表示されています。マシンIDはコピー&ペーストでダイアログに入力できます。Submit ボタンをクリックすると 36 桁の登録キーが表示されます。

インターネットに接続する環境が無い場合は下記までご相談ください。

株式会社 ライトストーン EViews テクニカルサポート
〒130-0026
東京都墨田区両国 4-30-8
両国 Y・A ビル
E メール: evIEWS@lightstone.co.jp
TEL : 03-5600-7201
FAX : 03-5600-6671

お問い合わせの際は、登録名 (英字)、24 桁のシリアル番号、マシン ID を予めご用意ください。36 桁の登録キーを入手したら EViews に戻り、Help/EViews Registration と操作して登録ダイアログを再度表示します。Registration type ダイアログで Individual/Seat licensing を選択し、OK ボタンをクリックします。登録のダイアログを表示します。ウェブサイトに入力したものと同じシリアル番号と氏名を入力し、ラジオボタン Key obtained by phone or browser を選んで登録キーを入力します。そして OK ボタンをクリックします。情報を正しく入力していれば登録作業が完了し、正常に EViews を利用できます。

ウェブブラウザや E メール経由でキーを取得した場合は、コピー& ペーストの機能を利用しましょう。必要な情報が提供されていることを確認して、そのまま登録します。

コンタクト情報

登録作業が正常に完了すると EViews はコンタクト情報のページを表示します。このページに入力した情報は開発元 QMS 社に送信されます。この画面へのは入力は任意です。当社へのユーザ登録も忘れずに次のサイトで行ってください。ユーザ登録をしておけば、スムーズにサポートを受けることができます。

<http://www.lightstone.co.jp/products/evIEWS/>

2.2.3 登録に関する Q&A

登録に関連する代表的なご質問と回答を用意しました。

- 登録作業が遅れて 14 日経過してしまいました。もう登録はできませんか?
14 日が経過しても登録を促す画面が表示されますので、登録作業は可能です。ただし、毎回登録情報を入力する状態になってしまいます。
- 登録キーを入手しました。しかし、登録キーに誤りがあるようで、うまく登録できません。

英字の氏名(半角)を確認してください。登録キーはシリアル番号、マシンID、そして氏名の情報から作成されます。プログラムは氏名の大文字と小文字の別を判別します。

- 購入した EViews のすべての機能が有効になりません。CD-ROM に問題があるのでしょうか?

弊社テクニカルサポートまでご連絡ください。登録作業に問題があるものと思われる。

- コンピュータを買い換えました。インストール後、インターネット経由で登録を試みましたが、すでに3つのライセンスを取得済みのため、コンピュータの登録ができません。

弊社テクニカルサポートまでご連絡ください。情報の更新作業を開発元(米国)に依頼します。2-3日、時間がかかる場合もありますのでお早めにご相談ください。

- 登録時の氏名を変更したいのですが。
ユーザが登録時の氏名を変更することはできません。
- EViews のシリアル番号を確認するにはどうしたら良いでしょうか?

バージョンとビルド番号、そして登録状態を確認できます。EViews のウィンドウで Help/ About EViews と操作します。

2.3 マイナーバージョンアップ

EViews 6 のマイナーバージョンアップは次のウェブサイトから更新用ソフトウェア(アップデータ)をダウンロードします。

<http://www.eviews.com>

アップデータのダウンロードは、どのコンピュータからでも行えます。アップデータを EViews のインストールされているコンピュータで実行することによって最新バージョンに更新します。

2.4 EViews の基本的な操作方法

EViews の操作方法を効率的に理解するためには、当社の基本操作編講習会で利用しているテキストとサンプルデータをご利用ください。これらの資料は EViews のサイトからアクセス可能な EViews フォーラムのページから無料でダウンロードできます。

EViews のサイト

<http://www.lightstone.co.jp/products/eviews/index.htm>

もちろん、講習会にご参加いただくのが一番効率的ですが、わざわざ講習会に参加できない方のために E ラーニングの有料サイトもご用意しております。また、学生版用の日本語マニュアルはありません。CD-ROM に収録されている英語の資料をご参考ください。

株式会社 ライトストーン

2008 年 2 月